

広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:30
10月 6日 空から命を救う～和歌山県防災航空隊～
10月13日 紀伊風土記の丘 秋期特別展
10月20日 クリーンアップ運動～スポGOMI大会～
10月27日 知事と語る

県民チャンネル
月・火・木・金・土曜 21:55
マンスリー県政 ニュースワイド
毎月最終金曜 19:30～19:59

ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00
※土・日曜は再放送がありません。
ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40～16:00
放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

南紀白浜⇄東京(羽田)線の機材大型化を記念し、運賃の値下げが実施されます!

現在1日3往復が運航されている南紀白浜⇄東京(羽田)線について、令和元年10月27日(日)から、朝便と夕方便の機材が大型化されることになりました。座席数は95席から165席になり、より快適な空の旅が楽しめます。

令和元年10月27日からの時刻表

| 東京(羽田) → 南紀白浜 | 南紀白浜 → 東京(羽田) |
|----------------------------------------------|----------------------------------------------|
| JAL213便(大型化) 07:40→08:55 | お得 JAL212便(大型化) 09:40→10:40 |
| JAL215便 10:25→11:45 | JAL214便 12:15→13:20 |
| お得 JAL219便(大型化) 16:25→17:40 | JAL218便(大型化) 18:35→19:40 |

この大型化を記念し、**10月27日(日)搭乗分からは、JAL212便、219便でさらにお得な割引運賃が設定(搭乗日の75日前までの予約で最安6,900円など)**されています。**空港駐車場は無料**です。ますます便利でお得な南紀白浜⇄東京(羽田)線をぜひご利用ください。
問:県庁港湾空港振興課 ☎073-441-3154

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ



臨機応変

臨機応変という言葉があります。辞書によりますと、場合に臨み変化に従って適当な手段を執ることとあります。今私は県庁行政のトップなので、本当は県庁の職員はよく仕事をしていると思っているのですが、どうしても職員の行動が気になります。そこで思うことはこの臨機応変に行動ができていないことが多いなあということです。会議やイベントの段取りとか、司会ぶりとかの面で、その場の事情の変化とか参加している人の思いとかを斟酌することなく、予め決めておいた行動しかないということが目に付きます。その予め決めておいたことも、その時の状況を考えて特別に作ったものではなくて、ずっと以前からの前例踏襲、決まり切った慣例句という場合が多くて、聞いている人、参加している人の胸に響きません。

私は、その場に応じて、参加者の意向、気持ちなどを考えて、ものの言い方を変えたり、説明を短くしたり、反対に詳しくしたりしているつもりなのですが、見ていると、そういう対応をしている人はそう多くないように思います。おそらく担当の人は、こういう大事な役割は無事早く終わらせてほっとしたいと思っていますが、そうすると、ともすれば、やっている仕事は、プロ野球の優勝が決まった後の「消化試合」みたいになって、誰にとってもつまらないものになるのではないかと思います。

私は、人生は日々の感激だと思っているのですが、消化試合を続けていると、こういう感激は味わえないと思います。そうすると同じ一回限りの人生だから大損です。しかし、臨機応変はそうたやすくありません。イベントなどの段取りの場合に限らず県全体の政策形成においても臨機応変が求められますが、それを実行するためには、政策課題への理解、県民の意向、あるいは社会情勢や世界の動きまで視野に入れたいといけません。いつも一生懸命自分の頭で考えて、そうだと思ったら勇気をもって行動をしないといけないと思っています。

和歌山県知事 **仁坂 吉伸**



手話表現紹介動画はこちらから